

教授 松田 憲 (Ken Matsuta)

研究シーズ

【外国語・言語】

専門

応用言語学/英語教育

研究キーワード

英文読解/読解効率/英文速読指導法/
異文化コミュニケーション/クリティカル・シンキング



研究テーマ

速さと読解効率の可視化と比較が英文読解に及ぼす効果

研究の概要

効率的な英文読解を目的とした研究を行っています。特に、速読における「速さ」と「読解効率」の可視化と比較が英文読解に及ぼす効果について研究しています。効率的な英文読解の要素の1つとして「速さ」があり、「速さ」の指標として1分間に読める単語数を表すWords Per Minute (WPM)がよく用いられるが、WPMだけでは英文の字面だけを追って読むことに集中してしまいがちで内容理解を伴っていない「空読み」を無意識に行っていることがあります。これを解決するための1つの指標として読解効率 Effective Words Per Minute (EWPM)が用いられている。また、異文化コミュニケーションやクリティカル・シンキング（批判的思考）を育む教育の普及にも注力し、英語教育を通じてグローバルな視野の育成を目指しています。

Words Per Minute = 英文の総単語数 ÷ 読み終わるのに要した秒数 × 60

Effective Words Per Minute = 読解速度「速さ」(WPM) × 読解後の内容理解問題の正答率

セールスポイント

英文読解効率向上に関する豊富な研究実績を持ち、異文化コミュニケーションやクリティカル・シンキング（批判的思考）を育む教育においても実績があります。理論と実践を融合したアプローチで、教育現場や企業研修における英語教育の質向上を支援します。

想定される用途・応用例・活用例

- ・ 英文読解効率向上のための教材や教育プログラムの提案
- ・ 異文化コミュニケーションやクリティカル・シンキング（批判的思考）を育む研修の支援
- ・ 企業や教育機関向けの英語教育研修へのアドバイス